

医薬品製造プロセス計測セミナー

～NOx計測技術を活用したニトロソアミン類の生成抑制の提案と
PATツールを用いた医薬品固形製剤連続生産～

2025年1月27日(月) 13:00 - 15:00

医薬品製造プロセスにおいて、品質を上げていくための様々な計測が行われています。なかでも近年、医薬品における発がん性の懸念がある「ニトロソアミン類の混入問題」が国際的に大きな関心を集めており、各国規制当局も対策強化を求めています。それによりニトロソアミン類生成の要因の一つとされている大気中のNOx濃度の計測ニーズが高まっています。また医薬品固形製剤の連続生産技術については、各工程においてリアルタイムでモニタリングし、従来のバッチ生産よりも高度な品質保証を可能とする計測が実装されています。本セミナーでは、大気中の亜硝酸ガスの測定で著名な大阪公立大学 現代システム科学研究科 竹中 規訓教授と、粉粒体処理装置製造の総合メーカーである株式会社パウレック 児玉智史様よりご講演いただくとともに、HORIBAの分析・計測ソリューションをご紹介します。みなさまのご参加をお待ちしております。

招待講演

● 大気中窒素酸化物の測定と反応 —医薬品中のニトロソアミン類の生成とその抑制法

近年、医薬品中に発がん性があるニトロソジメチルアミンが大気中の二酸化窒素により生成することが明らかにされた。この生成を防ぐのに必要な窒素酸化物測定に関する情報や窒素酸化物とアミン類との反応の特徴、その研究の中で見出した新たな合成(創薬)プロセスの紹介、およびニトロソアミン類の生成を抑制する方法を提案する。

講師

大阪公立大学 現代システム科学研究科 教授

竹中 規訓 様



招待講演

● 医薬品固形製剤連続生産におけるプロセス計測事例

医薬品固形製剤の連続生産技術は、スケールアップ検討が不要、柔軟な生産量調整、高度な品質保証を可能とする技術である。各工程においてPAT (Process Analytical Technology) ツールを用い重要品質特性をリアルタイムで監視し、従来のバッチ生産よりも高度な品質保証を可能とする。本講演では、CTS-MiGRA SYSTEMを用いた各工程におけるプロセス計測事例を紹介する。

講師

株式会社パウレック 研究開発本部
先端技術開発グループ アシスタントマネジャー

児玉 智史 様



● 低濃度NOxの測定器や計測に関するポイントの紹介

医薬品中に発がん性があるニトロソアミン類が生成される要因の一つとされている大気中の窒素酸化物 (NOx) の濃度を計測するニーズが高まっている。大気中に存在するppbオーダーの非常に低濃度のNOxを精度よく連続的に計測できるHORIBAの測定器とその特徴、また実際に計測する方法や正しく計測するために注意すべきポイントなどについて紹介する。

講師

株式会社堀場製作所 開発本部
ガス・流体計測開発部 Gas Analyzer Designチーム
チームリーダー

水本 一徳



開催概要

- 日程 2025年1月27日(月) 13:00 - 15:00
- 費用 無料
- 開催形式 オンライン形式 (Zoom Webinar)
- 定員 500名
*定員になり次第お申込みを締め切らせていただきます。



セミナー詳細はこちら

プログラムおよび講演予定者

13:00 - 13:05	ご案内/ご挨拶	
13:05 - 14:05	【招待講演】 大気中窒素酸化物の測定と反応 —医薬品中のニトロソアミン類の生成とその抑制法	大阪公立大学 現代システム科学研究科 教授 竹中 規訓 様
14:05 - 14:35	【招待講演】 医薬品固形製剤連続生産におけるプロセス計測事例	株式会社パウレック 研究開発本部 先端技術開発グループ アシスタントマネジャー 兒玉 智史 様
14:35 - 15:00	【講演】 低濃度NOxの測定器や計測に関するポイントの紹介	株式会社堀場製作所 開発本部 ガス・流体計測開発部 Gas Analyzer Designチーム チームリーダー 水本 一徳

お申し込み

- 下記のWebサイトより必須事項をご入力ください。お申し込み受付後、参加URLをお送りします。
<https://www.horiba.com/jpn/process-and-environmental/news-event/seminars/pharmaceuticals/>



お申し込みはこちら

お問い合わせ

- ご不明な点がございましたら、下記のアドレスへお問い合わせください。
株式会社堀場製作所 エネルギー・環境戦略室 (担当: 今野) E-mail: info-pe.jp@horiba.com